

2021年4月採用者の皆様へ

2021年3月卒業見込みの学生さん並びに有資格者の皆さん、はじめまして、国際医療福祉大学病院 看護部長の大草由美子と申します。

私たちは、未だかつて経験したことがない未知のウイルスとの戦いの中にいます。日々刻々と報道される感染者数の増加に不安は募るばかりです。

皆さんも自宅待機が続く中、授業はどうなるのだろう、病院実習はどうなるのだろう、看護師になれるのか等不安に心が押しつぶされる思いをされていたことと推察いたします。

国際医療福祉大学病院では、古いICUを完全陰圧室に改装して3床のコロナ感染症専門のICUとしました。海外で実績を挙げたドライブスルー方式のPCR検査を開始したほか、プレハブ3棟を備えた発熱外来の開設、小児科病棟36床をコロナ病棟に転用するなど、思い切った対応を取って地域住民の皆様の健康を守るため昼夜を問わず戦ってまいりました。

近い将来、人々の英知と努力によって必ずやウイルスとの戦いに勝利する日が来ることを信じています。目の前の困難は、私たちにそれを乗り越える強さと自信を与えてくれると信じて、これからも、できることをできるときに、最大限の努力をして行きたいと考えています。

現在は、通常診療の機能を整え、5月25日からは小児病棟として再稼働しております。このような混乱の中でも、新人教育は企画・運営方法を工夫して予定通り実施してまいりました。私は常日頃、見える学力（知識・技術）も大切だが、見えない学力（思考力・判断力）を伸ばすことが重要と看護職員に伝えております。今回のような想定外のことを乗り越えるためには見えない学力を向上させることが必須です。

そのような教育方針の国際医療福祉大学病院で看護職としての第一歩を共に歩んでいきませんか。皆さまと一緒に働けることを楽しみにしております。

病院見学、インターンシップ、採用試験につきましては、ホームページに記載されていますが、随時受付を行っております。ご質問などございましたらお気軽にお問い合わせください。



令和2年5月27日
国際医療福祉大学病院
看護部長 大草由美子